



MIKIKOGYO CO.,LTD.

第53期 株主通信

平成26年1月1日から平成26年12月31日まで

美樹工業株式会社

証券コード：1718

経営理念

信用の高揚10ヶ条

1. 経営方針には全員が参画し 経営計画は必ず達成する会社
2. お客さまから満足と信頼をいただき お客さまに感動を与える会社
3. 社会に責任をもち社会に容認される会社
4. 情報を共有し情報を開示し 経営の透明性を誇れる会社
5. 地域に奉仕貢献し地域に密着した会社
6. 環境問題に真剣に進歩的に取り組む会社
7. 脱請負を目ざし 企画事業 提案受注を目ざす会社
8. 礼儀作法 規則 約束を守り 社格の向上に努める会社
9. 相互信頼と切磋琢磨が共存する会社
10. 無事故 無災害を継続する会社

人と社会に選ばれる美樹工業を目指します。

平素は当社グループ事業に格別のご理解とご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。当社第53期連結会計年度（平成26年1月1日から平成26年12月31日まで）の事業の概況をご報告申し上げます。

当連結会計年度におけるわが国経済は、政府による各種経済対策や金融緩和策等の効果により、企業収益の改善や個人消費の持ち直しなど、景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。しかしながら、中国をはじめとする新興国経済の減速や消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動など国内外の懸念材料があり、引き続き景気の先行きは不透明感が残る状態のまま推移いたしました。

建設業界におきましては、東日本大震災の復興関連事業や耐震補強事業をはじめとする公共投資の拡大が下支えとなり、民間建設投資も回復基調にある一方で、建設資材価格の高騰や労働者不足による建設コストの上昇等により、受注環境は依然として厳しい状況が続いております。

当社グループにおきましては、このような経営環境の中、企画・提案営業の強化による受注活動に努めました。また、事業の選択と集中による経営資源の集約を目的に、当社においてパブリックゴルフ場「湯村カントリークラブ」の運営事業を平成26年10月1日付で譲渡いたしました。

以上の結果、当社グループの業績につきましては、連結子会社であるセキスイハイム山陽株式会社において消費税増税後の反動による影響等から、前連結会計年度と比較して戸建住宅の受注棟数及び引渡棟数が減少したことにより、住宅事業セグメントにおいて売上高が減少したものの、建設事業において受注が好調に推移したことや、当社及び連結子会社である三樹エンジニアリング株式会社の設備事業において大型工事の完成があった影響等から、連結売上高は前年同期比2.4%増の30,276百万円となりました。

利益につきましては、連結子会社である株式会社リブライフにおいて人員の増加等に伴う販売費及び一般管理費の増加があったものの、売上高の増加による影響から連結営業利益は前年同期比9.2%増の1,339百万円、連結経常利益は前年同期比8.2%増の1,295百万円となりました。また、特別利益32百万円、特別損失296百万円を計上し、法人税等合計442百万円、少数株主利益56百万円を加減した結果、連結当期純利益は前年同期比5.7%増の531百万円となりました。

特別利益の主な内容は、連結子会社であるセキスイハイム山陽株式会社における固定資産売却益30百万円であり、特別損失の主な内容は、当社におけるゴルフ場運営事業の譲渡に伴う事業譲渡損130百万円、投資有価証券評価損78百万円及び土地の減損損失44百万円であります。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長 岡田 尚一郎

売上高



営業利益・売上高営業利益率



1株当たり当期純利益



連結財務諸表

POINT

1 資産合計

当社のゴルフ場運営事業の事業譲渡に伴う建物・構築物及び機械・運搬具の減少等により、26,798百万円（前連結会計年度末は27,707百万円）となりました。

2 負債合計

連結子会社である㈱リライフにおいて社債の償還を行ったことに伴う1年内償還予定の社債の減少及び大型工物件の工事代金支払に伴う支払手形・工事未払金等の減少等により、17,604百万円（前連結会計年度末は19,021百万円）となりました。

3 純資産合計

当期純利益の計上に伴う利益剰余金の増加等により、9,193百万円（前連結会計年度末は8,685百万円）となりました。

4 売上高

連結子会社であるセキスイハイム山陽㈱において消費税増税後の反動による影響等から、前連結会計年度と比較して戸建住宅の受注棟数及び引渡棟数が減少したことにより、住宅事業セグメントにおいて売上高が減少したものの、建設事業において受注が好調に推移したことや、当社及び連結子会社である三樹エンジニアリング㈱の設備事業において大型工事の完成があった影響等から、連結売上高は前年同期比2.4%増の30,276百万円となりました。

5 利益

連結子会社である㈱リライフにおいて人員の増加等に伴う販売費及び一般管理費の増加があったものの、売上高の増加による影響から連結営業利益は前年同期比9.2%増の1,339百万円、連結経常利益は前年同期比8.2%増の1,295百万円となりました。また、特別利益32百万円、特別損失296百万円を計上し、法人税等合計442百万円、少数株主利益56百万円を加減した結果、連結当期純利益は前年同期比5.7%増の531百万円となりました。

連結貸借対照表（要旨）

（単位：千円）

科目	前連結会計年度 (平成25年12月31日現在)	当連結会計年度 (平成26年12月31日現在)
資産の部		
流動資産	8,705,568	8,090,119
固定資産	19,001,814	18,708,427
有形固定資産	17,614,941	17,292,253
無形固定資産	22,787	49,437
投資その他の資産	1,364,085	1,366,736
1 資産合計	27,707,383	26,798,547
負債の部		
流動負債	11,352,627	9,708,839
固定負債	7,669,217	7,895,815
2 負債合計	19,021,844	17,604,655
純資産の部		
株主資本	7,370,822	7,814,983
資本金	764,815	764,815
資本剰余金	705,825	705,825
利益剰余金	6,008,012	6,452,487
自己株式	△107,830	△108,144
その他の包括利益累計額	52,297	68,633
少数株主持分	1,262,418	1,310,275
3 純資産合計	8,685,538	9,193,892
負債純資産合計	27,707,383	26,798,547

（注）記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

連結損益計算書（要旨）

（単位：千円）

科目	前連結会計年度 (平成25年1月1日から 平成25年12月31日まで)	当連結会計年度 (平成26年1月1日から 平成26年12月31日まで)
4 売上高	29,577,723	30,276,762
売上原価	23,132,079	23,756,060
売上総利益	6,445,643	6,520,702
販売費及び一般管理費	5,218,257	5,180,714
5 営業利益	1,227,385	1,339,987
営業外収益	60,081	55,880
営業外費用	89,880	100,635
5 経常利益	1,197,586	1,295,233
特別利益	113,268	32,515
特別損失	269,671	296,434
税金等調整前当期純利益	1,041,183	1,031,315
法人税、住民税及び事業税	638,898	356,973
法人税等調整額	△225,470	85,837
少数株主損益調整前当期純利益	627,754	588,504
少数株主利益	124,425	56,522
5 当期純利益	503,329	531,981

（注）記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

連結キャッシュ・フロー計算書（要旨）

（単位：千円）

科目	前連結会計年度 (平成25年1月1日から 平成25年12月31日まで)	当連結会計年度 (平成26年1月1日から 平成26年12月31日まで)
6 営業活動による キャッシュ・フロー	2,975,933	611,094
7 投資活動による キャッシュ・フロー	△4,277,476	△478,362
8 財務活動による キャッシュ・フロー	2,077,326	△638,171
現金及び現金同等物の 増減額（△は減少）	775,782	△505,438
現金及び現金同等物の 期首残高	966,014	1,741,797
現金及び現金同等物の 期末残高	1,741,797	1,236,358

（注）記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

連結株主資本等変動計算書

当連結会計年度（自平成26年1月1日 至平成26年12月31日）

（単位：千円）

	株主資本				株主資本 合計	その他の包括利益累計額			少数株主 持分	純資産 合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式		その他有価証券 評価差額金	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括 利益累計額合計		
当期首残高	764,815	705,825	6,008,012	△107,830	7,370,822	52,297	—	52,297	1,262,418	8,685,538
当期変動額										
剰余金の配当			△87,506		△87,506					△87,506
当期純利益			531,981		531,981					531,981
自己株式の取得				△314	△314					△314
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）						12,893	3,443	16,336	47,856	64,192
当期変動額合計	—	—	444,475	△314	444,161	12,893	3,443	16,336	47,856	508,353
当期末残高	764,815	705,825	6,452,487	△108,144	7,814,983	65,190	3,443	68,633	1,310,275	9,193,892

（注）記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

POINT

6 営業活動によるキャッシュ・フロー

仕入債務の減少719百万円及び法人税等の支払額583百万円等の減少要因がありますが、税金等調整前当期純利益1,031百万円、減価償却費811百万円及び保険金の受取額220百万円等の増加要因により、資金は611百万円の増加（前連結会計年度は2,975百万円の増加）となりました。

7 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の売却による収入398百万円及び事業譲渡による収入48百万円等の増加要因がありますが、有形固定資産の取得による支出927百万円等の減少要因により、資金は478百万円の減少（前連結会計年度は4,277百万円の減少）となりました。

8 財務活動によるキャッシュ・フロー

長期借入れによる収入1,465百万円の増加要因がありますが、長期借入金の返済による支出1,395百万円及び社債の償還による支出800百万円等の減少要因により、資金は638百万円の減少（前連結会計年度は2,077百万円の増加）となりました。

セグメント情報

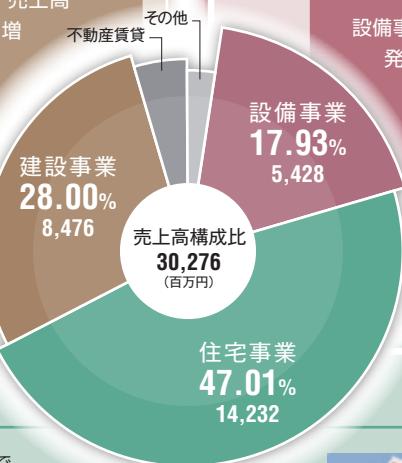
建設事業

建設事業は、美樹工業の原点です。創業以来約60年にわたり施工を通じて発注者との信頼関係を深め、コンスタントな受注獲得、特命受注、シリーズ化工事を進めてまいりました。スポット受注が大勢を占める建設業界において、業績の安定化、他社との差別化につながっています。



部門別概況

建設事業につきましては、建築工事において当連結会計年度の受注が好調に推移し、大型工事の完成計上があったことから、売上高は前年同期比16.3%増の8,476百万円、営業利益は前年同期比54.0%増の507百万円となりました。



設備事業

設備事業は、大阪ガス(株)の指定工事会社としてガス内管工事・ガス機器等の販売施工を行うとともに、生活に欠かせない給排水衛生設備や空調設備工事も行っております。また、連結子会社三樹エンジニアリング(株)では、大阪ガス(株)のサービスショップとして、エネファームやガスヒーボン、カワック、温水床暖房などの販売を行っております。



部門別概況

設備事業につきましては、当社において主に太陽光発電設備の前連結会計年度からの繰越工事高が多かったことから当連結会計年度の売上が好調に推移したこと、連結子会社である三樹エンジニアリング(株)において大型工事の受注・完成があった影響等から、売上高は前年同期比14.3%増の5,428百万円、営業利益は前年同期比33.6%増の326百万円となりました。

住宅事業

当社グループの大きな柱へと成長した住宅事業では、当社におきましては「W発電(エコウィル+太陽光発電)住宅」「2.5階建」「外断熱工法」といった戸建住宅の販売、宅地分譲を行うとともに、連結子会社セキスイハイム山陽(株)におきまして、積水化学工業(株)のユニット住宅「セキスイハイム」「セキスイツーユーホーム」の販売、施工を行っております。



部門別概況

住宅事業につきましては、連結子会社であるセキスイハイム山陽(株)において、消費税増税後の反動により戸建住宅の受注棟数及び引渡棟数が減少した影響から、売上高は前年同期比8.5%減の14,232百万円、営業利益は前年同期比55.3%減の217百万円となりました。

単体財務諸表

貸借対照表(要旨)

(単位:千円)

科目	前事業年度 (平成25年12月31日現在)	当事業年度 (平成26年12月31日現在)
資産の部		
流動資産	4,496,790	4,103,618
固定資産	12,273,396	11,523,358
有形固定資産	11,277,974	10,577,238
無形固定資産	8,911	39,034
投資その他の資産	986,511	907,085
資産合計	16,770,187	15,626,977
負債の部		
流動負債	5,512,424	4,854,617
固定負債	5,568,296	4,730,183
負債合計	11,080,720	9,584,801
純資産の部		
株主資本	5,639,313	5,979,990
資本金	764,815	764,815
資本剰余金	705,825	705,825
利益剰余金	4,276,503	4,617,494
自己株式	△107,830	△108,144
評価・換算差額等	50,153	62,185
その他有価証券評価差額金	50,153	62,185
純資産合計	5,689,466	6,042,176
負債純資産合計	16,770,187	15,626,977

(注)記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

損益計算書(要旨)

(単位:千円)

科目	前事業年度 (平成25年1月1日から 平成25年12月31日まで)	当事業年度 (平成26年1月1日から 平成26年12月31日まで)
売上高	13,176,337	14,552,106
売上原価	11,261,585	12,346,022
売上総利益	1,914,751	2,206,083
販売費及び一般管理費	1,276,600	1,218,388
営業利益	638,150	987,695
営業外収益	43,293	39,388
営業外費用	56,102	57,235
経常利益	625,342	969,848
特別利益	113,053	4,034
特別損失	213,825	261,208
税引前当期純利益	524,570	712,673
法人税、住民税及び事業税	314,167	205,718
法人税等調整額	△102,112	78,457
当期純利益	312,515	428,497

(注)記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

利益配分に関する方針



当社は、企業価値のさらなる向上を目指しながら株主の皆様へ適切な利益還元を行うことを経営上の重要課題と位置づけており、安定的かつ継続的な利益配分と将来の事業展開に備えるための内部留保の充実により安定した経営基盤を築くことで企業体質の強化を図ることを基本方針としております。

これらを総合的に勘案した上で、当期の年間配当につきましては、1株当たり8円(うち中間配当4円)といたします。

当期の主な

完成・受注工事

完成工事一覧	
工事名	施主名
明石硯1丁目電線共同溝工事	近畿地方整備局
平野拡幅西戸田地区他 改良工事	近畿地方整備局
(北部) 糸田岡七廻り線 道路新設工事	姫路市
伊丹市立伊丹高等学校 空調設備改修工事	伊丹市
神戸大学総合研究棟等 改修・機械設備工事	国立大学法人神戸大学
特別養護老人ホームザイオン新大阪 新築工事	社会福祉法人秀生会
特別養護老人ホームなごやか 新築工事	社会福祉法人真秀会
サービス付き高齢者向け住宅八重の里 増築工事	社会福祉法人博愛福祉会
チャーム加古川尾上の松 新築工事	山陽電気鉄道(株)
ナービス堺なかもず 新築工事	(株)かんでんジョイライフ
(株)アーバンヴィレッジ 太陽光発電システム設置工事	(株)アーバンヴィレッジ
ハリマ共和物産(株) 耐震補強・改修工事	ハリマ共和物産(株)
京都府亀岡市 太陽光発電システム設置工事	(有)フェニックス
オートテラス明石西 新築工事	(株)ホンダカーズ兵庫



▲ チャーム加古川尾上の松 新築工事



▲ オートテラス明石西 新築工事

受注工事一覧	
工事名	施主名
平荘地区 掘削他工事	近畿地方整備局
大阪府吹田古江台第3期高層住宅 新築工事	大阪府
伊丹市立南中学校 空調設備改修・北校舎大規模改修工事	伊丹市
特定環境保全公共下水道事業 中部処理区面整備工事	市川町
特別養護老人ホームじけいえん 新築工事	社会福祉法人慈恵園福祉会
パナソニックデバイスSUNX竜野(株) 新棟建設工事	パナソニックデバイスSUNX竜野(株)
サムティ福島区鷺洲4丁目 新築工事	サムティ(株)
姫路鋼材(株) 太陽光発電設備建設工事	姫路鋼材(株)
姫路セントラルパーク 改修工事	加森観光(株)
いちかわ倉庫(株) 太陽光発電所建設工事	いちかわ倉庫(株)



▲ サービス付き高齢者向け住宅八重の里 増築工事



▲ (株)アーバンヴィレッジ 太陽光発電システム設置工事



▲ 学園東町PJ 新築工事



▲ 特別養護老人ホームザイオン新大阪 新築工事

トピックス／インフォメーション

代表者の異動に関するお知らせ

当社は、事業環境の変化を見据え、新たな経営体制により営業力の強化・受注拡大を行い、当社グループの一層の成長を図るため、平成27年3月26日付をもって、次のとおり代表取締役の異動を実施いたしました。

なお、前代表取締役社長である中田純夫は、当社の取締役を退任後、連結子会社である三樹エンジニアリング株式会社の代表取締役に就任し、引き続き当社グループの経営に携わってまいります。

氏名	新役職名	前役職名
岡田 尚一郎	代表取締役社長	—
中田 純夫	(退任)	代表取締役社長

株主優待制度のご案内

① 対象株主

毎年6月30日及び12月31日時点で、1単元（1,000株）以上保有の株主様を対象といたします。

② 優待内容

株サラダコスモの商品の詰め合わせ
(国産ちこり、緑豆もやしなど)

③ お届け時期

9月末頃と3月末頃の発送を予定しております。



※内容が異なる場合がございます。

会社情報／株式情報 (平成26年12月31日現在)

■ 会社情報

商号	美樹工業株式会社
英文商号	MIKIKOGYO CO., LTD.
設立	昭和37年1月
資本金	7億6,481万円
従業員数	235名
主な取引銀行	三菱東京UFJ銀行 三井住友銀行 みずほ銀行 りそな銀行 トマト銀行

■ 役員 (平成27年3月26日現在)

代表取締役社長	岡田 尚一郎
取締役	福本 猛虎
取締役	大谷 恵一
取締役	魚澤 誠治
取締役	三木 立子
取締役	田中 正宏
取締役	永井 孝信
監査役	松岡 繁明
監査役	高谷 日出男
監査役	和泉 洋

■ 事業所

本店	兵庫県姫路市東延末二丁目50番地
大阪支店	大阪市中央区淡路町4丁目4-11
神戸支店	神戸市中央区港島中町1丁目1-3

■ 株式の状況

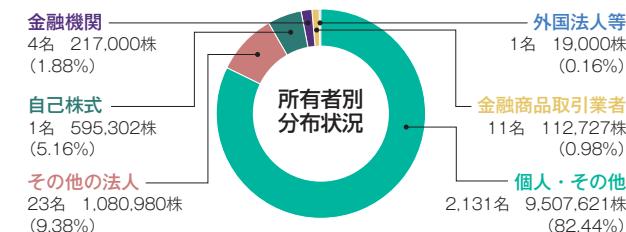
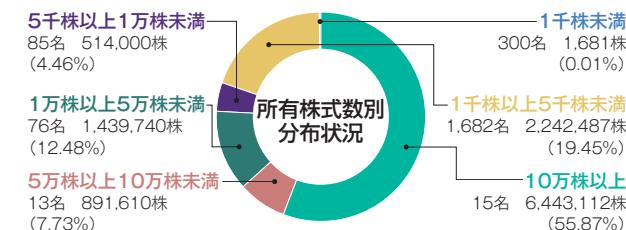
発行可能株式総数	: 40,000,000株
発行済株式の総数	: 11,532,630株
株主数	: 2,171名

■ 大株主の状況

株主名	持株数	持株比率
三木 佳美	1,770,503株	15.35%
三木 博也	1,417,607株	12.29%
有限会社フレンド商会	706,980株	6.13%
平野 勝也	268,000株	2.32%
中田 純夫	239,500株	2.07%
美樹工業社員持株会	234,370株	2.03%
三木 立子	207,210株	1.79%
中田 知子	205,370株	1.78%
白石 満雄	169,000株	1.46%
大阪瓦斯株式会社	150,000株	1.30%

(注1) 持株比率は、小数第3位以下を切り捨てて表示しております。
(注2) 上記のほか、自己株式が595,302株あります。

■ 株式分布



株主メモ

事業年度	1月1日から12月31日まで
定時株主総会	3月中
配当金受領株主確定日	期末配当金 12月31日 中間配当金 6月30日
株主名簿管理人 (特別口座の口座管理機関)	〒100-8212 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社
同 連 絡 先	〒541-8502 大阪府大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 電話：0120-094-777 (通話料無料)
上 場 市 場	東京証券取引所JASDAQ市場
公 告 掲 載 新 聞	日本経済新聞 貸借対照表及び損益計算書にかかる情報は当社ホームページに掲載しております。 当社ホームページ：http://www.mikikogyo.co.jp/

ご注意

1. 株主様の住所変更、買取請求、配当金受領方法のご指定その他各種お手続きにつきましては、原則、口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国本支店でもお取り次ぎいたします。
ホームページアドレス <http://www.tr.mufg.jp/daikou/>
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

ご案内

少額投資非課税口座（NISA口座）における配当等のお受け取りについて

新規に購入された当社株式をNISA口座でご所有される場合、配当等につき非課税の適用を受けるためには、口座管理機関（証券会社等）を通じて配当等を受け取る方式である「株式数比例配分方式」をお選びいただく必要がございます。

ご所有の株式のうち、特別口座に記録された株式をお持ちの株主様は「株式数比例配分方式」をお選びいただくことができませんのでご注意ください。

NISA口座に関する詳細につきましては、お取引の証券会社等にお問い合わせください。



美樹工業株式会社

<http://www.mikikogyo.co.jp/>